

# ホテル清掃・スチュワードのフェアトン

藤田観光ノハウ事業グループのフェアトンは、メンテナンスサービスの専門会社。ラグジュアリーホテルとして有名なホテル椿山荘東京（旧フォーシーズンズホテル椿山荘東京）で培ったメンテナンス技術を基に、清掃よりも質の高い「きれい」を提供するとともに、コスト削減も実現する。その「プロの技術」を紹介するシリーズの第2回では、「家具、バス周りのメンテナンス」にスポットを当てた。

## プロの技「シリーズ②」

### メンテナンスの新展開

客室やフロント周辺で、町、菱木貞夫社長」とタ長年使用し、少々古くなったソファやイス。そ

こすってもはがれない。革製、布製、どんな素材のソファやイスにも対応。無地はもちろん、柄物も再生する。劣化した革の部分はパテで補修。日焼けした生地も見事に色を合わせる。

るそろ買い換え時だが、空間全体の調和を考えると一つだけというわけにはいかず、かなりの出費になる。コスト削減が経営上の命題とされるなか、さてどうしたものか。フェアトンが、そんな悩みを持つ宿泊施設に提案しているのは、家具のリニューアルだ。コート

は900万円と大きい。また、360ミリのバスタブで考えてみると、新規購入では約50万円だが、リニューアルでは約6万円しか費用がかからず、44万円のコスト削減効果が見込める。しかも廃材にならないので、地球に優しい。リニューアルの対象や個数によって料金は異なるので、詳しくはフェアトンへ。

## 染めQテクノロジィと共同 どんな素材も新品同様

ング剤の研究開発・販売を手掛ける、染めQテクノロジィ（茨城県・五霞

ウル、金属製の蛇口などバス・バス周りのリニューアルにも対応する。



浴槽のリニューアル前（上）とリニューアル後

リニューアルによるコスト削減の効果を試算してみよう。イス100脚が古くなってしまった場合、新品を単価10万円で購入すると1千万円の費用がかかる。対して、染めQリニューアルならイス1脚が約1万円からの料金で済むので、その費用は約100万円。差額

問い合わせはフェアトンまで

〒112-8680  
東京都文京区関口2-10-8椿山荘別館  
TEL 03-6902-6533 FAX 03-6902-6535  
担当 東郷、市川、青柳  
<http://www.fairton.co.jp>